

大学院特別セミナーのご案内

日時: 2025年10月20日(月)17:30~19:00

場所: 歯学研究科F棟5階弓倉記念ホール

講師: 安岡 有理 先生

大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻 器官形態制御学研究室 講師

演題: 発生ゲノミクスから迫る遺伝子制御ネットワークの全体像と進化

概要: 脊椎動物の複雑で多様な遺伝子制御ネットワークは、どのように進化してきたのでしょうか。私はその過程を明らかにするため、発生学実験とゲノム解析を組み合わせた研究を進めてきました。本セミナーでは、脊椎動物に特有の初期発生システムとして、原腸胚オーガナイザー(両生類ではスーパーマンオーガナイザーとして知られている)や脊索(将来、脊椎骨に置き換わる正中支持組織)に焦点を当てた成果を紹介します。さらに、初期胚における遺伝子発現の揺らぎとその意義についても議論し、進化発生学から見えてくる遺伝子制御の一般則や進化の方向性を展望します。

問い合わせ先: 組織・発生生物学講座(内線2874)